

# びとう和広後援会ニュース

2007.1.1

第 13 号

発行責任者  
長谷川満敏



新年あけましておめでとうございます。

後援会の皆様にはご家族お揃いで新しい年を迎えられたこととお喜び申し上げます。日頃より皆様の力強いご支援・ご協力を頂いておりますことに改めて御礼申し上げます。

2007年 は統一地方選挙の県議会選、三田市長選、参議院選と選挙の年です。国政ではやらせのタウンミーティングを横目に教育基本法の強行採決など数による暴力がまかり通っている昨今です。民主党は、生活者や勤労者の視点で政治をただして行きたいと考えています。

三田市の12月議会は、1年来のキッピーモール運用疑惑問題により第3セクターへの支出に関する平成17年度特別会計が不認定となり、市長に対する不信任を突きつける形となりました。私たち民主党は30年来の三田市民の夢であった駅前再開発を一応の成果と見て認定に賛成しましたが、残念です。厳しい財政の折、長期的視野の中、今しなければならない事業を厳選するとともに、市民サービスの一層の向上、安心安全・活気活力の元気なまちづくりに向け、精一杯頑張ってお参ります。

そんな中、今年7月に待望の文化センター「郷の音ホール」が完成の予定です。文化の薫る街として一步成熟できると考えています。

後援会行事では、10月22日にウディタウン地区、29日にフラワータウン地区のミニ集会を開催し、近隣の問題や三田市の課題について語り合うことができました。また、11月29日のボウリング大会も多くのご参加を頂きました。参加くださった方々や関係各位に心より感謝いたします。

これからも、後援会の全戸訪問や、1月26日には市政報告会を開催する予定です。ぜひ多くの方にご参加頂き、皆様の身近な問題やいろいろなご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

今年は年男です。初心を忘れることなく頑張りますので、皆様の力強いご支援を、何卒よろしくお願いたします。



かずひろ  
三田市議会議員 びとう 和広

## 活動報告

### 11～1月の活動

#### 委員会

- 11/1：生活環境常任委員会  
(市民病院・水道会計決算・事業報告)
- 11/14～11/16：平成17年度決算特別委員会  
(詳細右ページ)
- 11/20：福祉文教常任委員会  
(いじめ状況、子どもの居場所づくり状況)
- 11/20：経済建設常任委員会  
(剪定枝葉腐葉土化実験・けやき台公園・  
天神区画開発状況・横山市営住宅進捗)
- 11/27・12/19・12/22・1/9：生活環境常任委員会  
(環境基本計画の策定状況・病院補正予算  
利息制限法の見直し・環境基本条例検討)
- 11/27：環境保全審議会  
(環境基本条例制定に向けて)
- 11/28・12/26：健康福祉審議会  
(障害者自立支援法の施行に伴う三田市の整備)
- 11/30：総務財政常任委員会  
(総合文化センターの事業計画  
来年7/1柿落とし事業の説明)

#### 行事出席

- 11/5：三田市バレーボール協会三十周年記念行事  
(理事として、企画段階から参画しました。  
全日本の南克幸選手を迎え、  
・講演会(五輪で金を目標にどう生きるか!)  
・実技指導(小・中・高約200人に指導)  
・指導が終わってから1時間サイン会  
いやな顔一つすることなく、ひたすら将来の  
バレー界を考えていると感心しました。)
- 12/10：三田市北区公会堂竣工式  
(天神町の公会堂が道路関連で移動・再建)
- 12/17：マスタースマラソン出席  
(大雨がスタート1時間前からすっきり上がり、  
絶好のマラソン日和となりました)
- 1/8：三田市主催成人式出席  
(天神町の公会堂が道路関連で移動・再建)

#### 後援会行事

- 11/22：後援会幹事会
- 11/29：後援会ボウリング大会
- 12/7・8・11・25～28：支援組織御挨拶
- 1/9～29：支援組織新年御挨拶

#### 民主党関連行事

- 11/1：市議会の会派名を「民主党」に変更
- 11/25・12/23：民主党三田地区会
- 1/4：民主党議員団正月街宣活動
- 1/27：しばの県政報告会

三田市バレーボール協会三十周年記念行事として、全日本の「南克幸選手」に講演と実技指導して頂きました。理事として参画しました。



11/5

従来、公園などの剪定枝葉は年間千百トン焼却・灰は埋立てでした。今回、循環型として提案していた焼却せず腐葉土として土に戻す実験(香下)を視察しました。



11/20



11/29

初のボウリング大会。多くのご参加ありがとうございました。

7月開館予定の総合文化センター「郷の音ホール」大・小ホールの素晴らしい設備です。ぜひご活用下さい。



12/17



12/17

一年を締め括る三田の風物詩マスタースマラソン一位のゴールは、招待選手の大坪選手でした。

# 議会報告

今回は、11月に平成17年度決算、12月に定例議会があり、急激な財政悪化をはじめ、市の情勢が大変化のときですので、状況を報告いたします。

## 平成19年度予算編成に会派予算要望 10/26

### 市長に申し入れた要望内容の概要

将来の社会基盤の根幹となる少子高齢化対策  
若者が定着する産業の活性化・雇用対策の充実  
学校の安全確保・着実な教育の推進  
など、安全・安心のまちづくりを要望しました。

## 平成17年度決算特別委員会 11/14～11/16

決算特別委員会は、昨年度の決算について、予算に対し正当に税金が使われたかどうか検証する委員会で、三田市では議員24人のうち1/3の8人が委員となり、3日間の集中審議を行ないました。今回は、会派を代表して私が委員となりました。

### 概要

(\*1)

三田駅前地区市街地再開発事業特別会計の平成17年度決算を議会として認定するか、が大きな焦点となりました。私はここまでの成果を評価すると共に、問題とされている事案は司法の結果待ちで、担当助役解職・部長/次長辞職・市長はじめ市の三役減給・第3セクター幹部解職と一定処分されたことも考え、前を向いた活動を期待し、「精査すべき点を決議文として付帯した認定」としましたが、当局の回答が不完全で不明朗な会計処理として反対が多数となり、委員会として不認定となりました。

この委員会において、本来の決算ではなく、市長の政治姿勢を問う質問や三田駅前地区市街地再開発事業の追求、ひいては近隣の要望事項などが多く、議会の委員会のあり方にも問題を感じました。

### 私の質問要旨と当局の回答

(\*2)

**(問) 財政運営について、経常収支比率が平成15年度85% 平成17年度95.8%と急激に悪化している。原因をどう考えているか？どう対応するか？**

<答>市税収入や地方交付税の大幅な減による経常一般財源収入の下落、人件費や特別会計繰出金・公債費・物件費など経常経費が増加し続けているため、危機的状況と捉え、行革断行プラン等策定・実現し、5年後93%をめざす。

**(問) 経常収支比率悪化により、新庁舎建設が凍結となったが、基金53億円の運用をどう考えるか？**

<答>6箇所に分散した庁舎は市民に迷惑をかけている。目的基金であり、取り崩さずに、基金だけで新庁舎建設ができるよう積上げて行きたい。

**(問) 中心市街地活性化の空き地・空き店舗の利用推進事業が平成17年度で終了となった。成果は？**

<答>空き店舗賃借料の1/2補助を3年間行なう事業だが、17件で現在も営業しているのは2店のみで、ほとんど支援期間満了後、経営困難で廃業している。

{所感} 指標の計算ミスや行革削減目標値の追加変更など本当に精査できているのか不安である。雇用問題も現実認識が甘く、事業が活かされていない。

## 12月議会(第288回定例会) 12/4～12/22

### 概要

本会議でも、三田駅前地区市街地再開発事業特別会計の平成17年度決算を議会として認定するか、が大きな焦点となりました。私たち会派は私の考えを支持して頂き、認定としましたが、議会のチェック機能を示すときとした反対が過半数となり、不認定となりました。

### 民主党会派の代表質問要旨と当局の回答

**(問) 平成19年度予算編成の基本理念と歳入見込は？**

<答>安全安心のまちづくりを基本に、子育て支援・教育・高齢者施策に重点配分する。歳入見込みは、固定資産税は地価下げ止まりも見られるが依然として増加はない。地方交付税は平成19年度より人口・面積基本の新方式導入で増加は見込めない。

**(問) 市の財政状況について、経常収支比率を中心に厳しい状況と言われるが、他の財政指標から見た財政状況をどう考えるか？**

<答>市は昭和56年以来26年間黒字を維持している。また、公債費比率は17.4%で県下平均17.9%を下回っている。基金残高においても県下2番目である。経常収支比率が示すとおり財政構造は硬直化が進行している。「選択と集中」による財源の有効活用、重点配分を図ることを主眼に、行財政改革の取り組みを進めている。

**(問) 教育基本法の改正：どう評価しどう変わるか？**

<答>教育の基本理念は普遍的なもの。命の大切さ等守る一方で、時代とともに変化する課題に対しては変革する必要もある。家庭教育や幼児期の教育にも着目するなど現在の教育課題解決にもつながり得るものとする。子どもたちの生きる力、豊かな心の育成に向け、学校家庭及び地域住民など相互の連携協力を図りながら、自信を持ってのびのびとしあわせに生きてゆけるまち三田の教育を進めて行きたい。

{所感} 議員は市政を正すとともに、三田市全体の活性化を図るが任務と考え、将来も含め最善策を模索します。

三田市：決算額と財政指標(平成14～17年度)(単位:億円)

	14年度	15年度	16年度	17年度
歳入決算額 ①	380.9	410.9	384.3	441.7
歳出決算額 ②	370.6	399.4	378.6	434.5
差引き(①-②)	10.3	11.5	5.7	7.2
繰越財源 ③	7.4	9.5	4.0	6.0
実質収支額(①-②-③)	3.0	2.1	1.7	1.2
経常収支比率	83.8%	85.0%	90.4%	95.8%
公債費比率	13.0%	14.7%	15.7%	15.5%
基金現在高	233.2	251.8	238.7	198.7
(内財政調整基金)	57.9	59.4	60.6	61.6
(内公共施設基金)	75.4	86.1	68.7	37.1
地方債現在高	416.4	443.6	452.7	456.0
各年度地方債発行高	36.8	58.9	43.6	37.4

(\*1) 特別会計：特定の歳出で特定事業を行なう費用の経理上区分

(\*2) 経常収支比率：一般会計の支出が避けられない金額の比率

(\*3) 公債費：借入金(市債など)の変換をするお金

## 今年一年の予定

月	日	予定行事
1月	4日	民主党街宣行動
	8日	成人式
	26日	びとう和広三菱電機構内市政報告会
2月	2日	連合三田十周年行事
	23日	第10回連合三田定期大会
3月		第289回3月定例議会(約4週間)
		H19年度予算特別委員会(3日間)
	30日	県議会選挙告示
4月	8日	県議会選挙投票日
		第3回びとう和広後援会総会
	28日	第78回三田地区メーデー
5月		
6月		第290回6月定例議会(約3週間)
7月	1日	総合文化センター開館 市長選挙 参議院選挙
8月		三田まつり
9月		第291回9月定例議会(約3週間)
10月		第292回10月臨時議会 (役員選出)(1日間)
11月		H18年度決算特別委員会(3日間)
12月		第293回12月定例議会(約3週間) マスターズマラソン

7月開館の総合文化センター(郷の音(さとのね)ホール)は、1,000席の大ホール、369席の小ホール、リハーサル室、展示室、大小会議室、和室などがあります。

すでに予約受付中です。(詳細は市民会館2階:三田市総合文化センター準備室(Tel.079-559-8100)へ)

## 今年選挙の年

今年、4月に統一地方選挙(三田では県議会選)・7月に三田市長選/参議院選と選挙が続きます。小泉政権来の弱者に負担を押しつける格差社会に、今こそ生活者・勤労者の声をあげましょう! びとう和広も市だけでは対応できない問題に直面したときに大変お世話になってきた方々です。びとう和広も一杯応援しています。



**若林ひでき**

わかばやし ひでき  
若林 秀樹(52歳)  
参議院比例区(1期)  
電機連合(ヤマハ)出身。  
<大人も子どもも  
夢と希望を語る国  
希望立国ニッポンを  
目指します>



**つじ泰弘**

つじ やすひろ  
辻 泰弘(51歳)  
参議院兵庫選挙区(1期)  
民主党兵庫県連会長。  
厚生労働委員会委員  
<年金・雇用・障害者支援  
など任せてください>



**しばの照久**

しばの てるひさ  
芝野 照久(54歳)  
兵庫県会議員  
(三田地区)(3期)  
自治労出身。  
<誠実・情熱・行動  
三田の未来へ~あなたの  
夢を県政へつなぐ>

## びとう和広後援会より

新年明けましておめでとうございます。

後援会会員の皆様方には、日頃より力強いご支援・ご協力を賜り、誠に有難うございます。心より厚く御礼申し上げます。

『びとう和広』は、まだまだ未熟ではありますが、激動する市政の中で、一つ一つ経験することで、少しずつ成長しつつあると感じております。

後援会として、ミニ集会やボウリング大会などを企画しています。少しでも『びとう和広』と交流していただき、活動を知っていただくとともに、皆様の声をびとう和広に送っていただければと存じます。『びとう和広』は、皆様の声をお聞きし、何事にも一生懸命精進するとの決意で活動を進めて参ります。本年も、旧倍のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げ、ご挨拶といたします

**びとう和広後援会 会長 : 長谷川 満敏**

### 【びとう和広 後援会 連絡先】

<連絡先> 〒669-1513 三田市三輪2丁目3番33号  
三菱電機労働組合三田支部 気付  
Tel: 079-563-1860 Fax: 079-563-5093

<自宅> 〒669-1537 三田市西山2丁目11番13号  
Tel: 079-562-8653, Fax: 079-562-0730  
<電子メール> [bit@venus.dti.ne.jp](mailto:bit@venus.dti.ne.jp)  
<ホームページ> <http://www.bitto-kazuhiro.com>